

こうふ町 議会だより

入学おめでとう



さわやかイレブン!

2年度予算

組合議会報告	2P~4P	参考意見	9P~10P
予算の審議	5P	一般質問	11P~14P
	6P~8P	組合議会・陳情	15P

議会のことをわかりやすくお伝えします

着々と進む新庁舎建設

令和2年3月定例会は3月5日から25日までの21日間の日程で開催した。

本年度の一般会計及び特別会計・条例の制定等40議案について、慎重審議し原案通り可決した。

本年は新庁舎建設と並行して新たに外構工事、車庫棟建設及び、新庁舎敷地内の町道建設等の工事が新たにスタートする。

その他、新庁舎移転に合わせて導入するデジタル防災行政無線整備事業や、GIGAスクール事業、ふるさと教育事業、奨学金返還支援事業等、新規の教育費増が見込まれている。

「3,000人の楽しい町」作りをさらに進めるための予算となっている。

一般会計

令和2年度予算主なもの

町営バス対策事業
8,743万円

新庁舎建設事業
新庁舎移転事業
7億6,088万円

若年世帯定住促進事業
(空き家活用事業)
300万円

ひきこもりサポート事業
300万円

役場前線道路
新設事業
5,000万円

デジタル防災行政
無線整備事業
1億5,465万円

GIGAスクール事業
(学校情報通信施設
整備事業)
1,357万円

奨学金返還支援事業
18万円

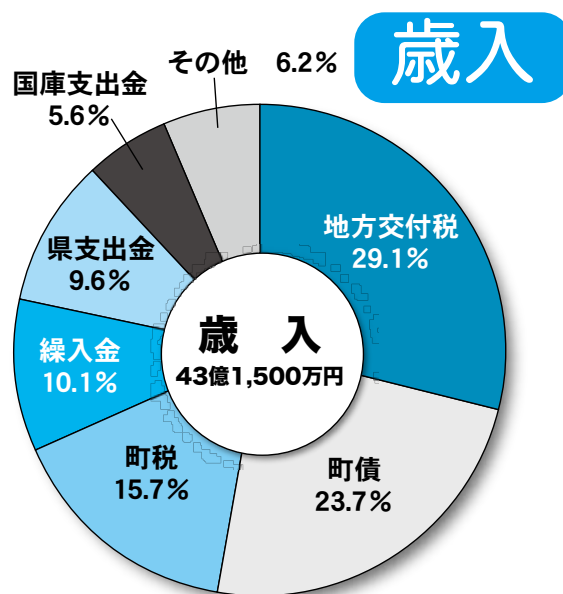
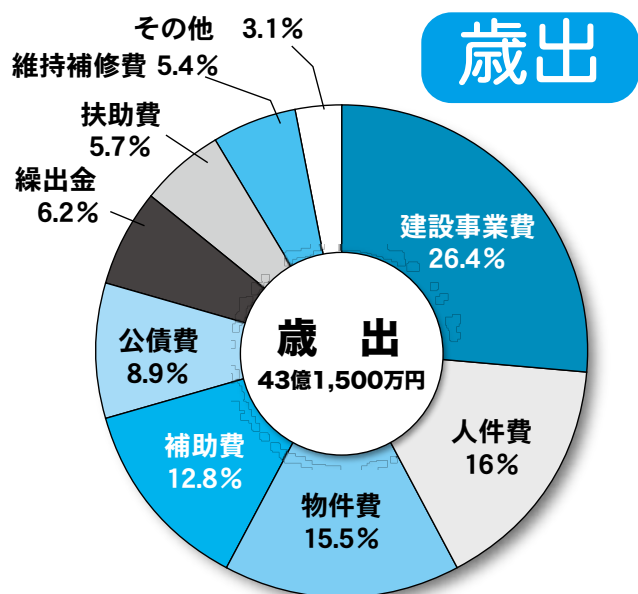
ふるさと教育事業
1,036万円

令和3年1月開庁に向けて

令和2年度予算、一般会計43億1,500万円 前年比108.1%

(単位：万円)

項 目		令和2年度	令和元年度	増 減	説 明
歳入	地方交付税	12億5,500万円	12億2,800万円	2,700万円	国からの交付金
	町税	6億7,712万円	7億0815万円	△3,103万円	企業、町民からの税金
	県支出金	4億1,235万円	4億2,503万円	△1,268万円	使用が特定された交付金
	町債	10億2,080万円	9億3,430万円	8,650万円	町の借金
	国庫支出金	2億4,112万円	1億7,193万円	6,918万円	使用が特定された交付金
	繰入金	4億3,543万円	2億7,889万円	1億5,654万円	基金からの繰入金
	その他	2億7,318万円	2億4,670万円	2,648万円	
	合計	43億1,500万円	39億9,300万円	3億2,200万円	
歳出	人件費	6億8,938万円	5億8,320万円	1億0,618万円	職員、議員の給与
	補助費等	5億5,150万円	5億5,900万円	△750万円	三町衛生施設組合等補助金
	物件費	6億7,012万円	6億5,867万円	1,144万円	業務委託料、賃金、備品等
	公債費	3億8,356万円	3億8,250万円	106万円	町の借金返済
	繰出金	2億6,883万円	2億3,294万円	3,589万円	特別会計へ繰り出す金額
	建設事業費	11億4,079万円	9億9,359万円	1億4,719万円	庁舎建設、防災行政無線等
	扶助費	2億4,489万円	2億7,570万円	△3,081万円	生活保護、児童手当等
	維持補修費	2億3,105万円	1億4,375万円	8,730万円	町道修繕工事等
	その他	1億3,488万円	1億6,365万円	△2,877万円	
	合計	43億1,500万円	39億9,300万円	3億2,200万円	



特別会計 (12会計)

公営企業会計 (2会計)

- ・俣野診療所が開業し週2回の診療で俣野地区住民100世帯、300人の命と健康を守るために、保健、医療、福祉の連携を図っている。
- ・老健あやめについては、入所を希望される人がかなりの数待たされているのが現状である。受け入れ態勢と経営体質の改善が求められる。

特別会計	令和2年度	令和元年度	増減額	繰入金
住宅新築資金貸付事業	137万円	176万円	△39万円	
国民健康保険（事業勘定）	3億6,448万円	3億3,493万円	2,955万円	2,872万円
国民健康保険（施設勘定）	2億2,340万円	2億3,195万円	△855万円	4,916万円
介護保険事業（保険事業勘定）	6億0,159万円	5億9,409万円	750万円	9,673万円
介護保険事業（サービス事業勘定）	219万円	213万円	6万円	
介護老人保健施設あやめ	6,911万円	5,415万円	1,496万円	1,671万円
後期高齢者医療	4,988万円	4,835万円	153万円	1,693万円
索道事業	2,861万円	8,451万円	△5,590万円	2,861万円
江尾財産区	234万円	242万円	△8万円	
神奈川財産区	162万円	168万円	△6万円	
米沢財産区	442万円	820万円	△378万円	
西部情報公開・個人情報保護審査会	65万円	56万円	8万円	
合 計	13億4,966万円	13億6,473万円	△1,507万円	2億3,686万円

公営企業会計	令和2年度	令和元年度	増減額	繰入金
簡易水道事業				
収益的收入	6,891万円	7,068万円	△177万円	2,276万円
収益的支出	1億0,632万円	1億1,137万円	△505万円	
資本的收入	1億3,610万円	8,504万円	5,106万円	4,140万円
資本的支出	1億5,562万円	1億0,003万円	5,559万円	
下水道等事業				
収益的收入	1億6,643万円	1億4,150万円	2,492万円	7,322万円
収益的支出	1億9,150万円	2億1,977万円	△2,827万円	
資本的收入	1億2,380万円	1億7,770万円	△5,391万円	5,620万円
資本的支出	1億6,269万円	1億7,800万円	△1,531万円	



介護老人保健施設あやめ



特別養護老人ホーム江美の郷



総合健康福祉センター

鳥取県西部行政管理組合議会

令和2年2月21日開催

令和2年度一般会計予算 総額50億1,959万円

・各市町村の負担金

市町村名	令和2年度
米子市	24億6,740万円
境港市	4億8,565万円
日吉津村	1億 991万円
大山町	3億6,472万円
南部町	2億5,580万円
伯耆町	2億6,554万円
日南町	1億4,320万円
日野町	1億 360万円
江府町	9,963万円
計	42億9,545万円

・江府町負担金の内訳

名 目	令和2年度
消防費	5,260万円
不燃物処理費	2,003万円
最終処分費	1,246万円
火葬場費	650万円
管理費他	804万円
計	9,963万円

クリーンセンターくぬぎの森(焼却場)



江府消防署



★今後の大きな課題として、ごみ処理施設を令和14年度までに新しく建設する必要がある。

現在、可燃ごみは米子クリーンセンター（米子、境、大山、日吉津）・南部クリーンセンター（南部、伯耆）・くぬぎの森（日野、江府）・日南清掃センター（日南）とそれぞれに施設で処理している。

ごみ処理施設の集約化について

1. 西部全体を1か所にまとめる。
2. 米子クリーンセンター・南部クリーンセンター・くぬぎの森の3か所にする。
3. 日野郡とそれ以外の地区の2か所にする。

上記3点の検討をしており、今年中に方向性を決める予定です。

いずれにしても多額の費用が掛かることになります。

一般会計

総務課

Q せせらぎ公園、あやめ館の管理については今後どのように考えているか。

A 健康志向の高まりによってグラウンドゴルフをはじめ各種スポーツ等の利用が考えられる。よって、町民のニーズに答えるための確な管理に努めます。

Q ふるさと納税の使途は納税者にも通知して、納税の意義を高め次年度に繋げるべきでは。

A 使途については納税者や町民に報告し、納税額の拡大については一層努力します。

Q 地方創生ふるさと応援事業についてブランド化が必要ではないか。

A ブランド化の意義は大きく、町内には同じようにブランド化を進める価値の産品があり、是非ともこれらの一元化が大切と考えます。

Q 奥大山スキー場地内から水工場までの配水管設置について、工場の近くに井戸を設置した方がよいのでは。

A 水質の問題と平成28年に新設した井戸がありこれを活用します。現在この水源からの配水管が老朽化しており破損して水の供給が止まれば水工場の生産が止まることとなります。

住民課

Q 町内の交通体系についてどのように考えているか。

A 利便性を高めるため新年度に自動車3台を購入し、町民タクシーの運行を令和3年度から開始する予定。運行開始にあたっては、しっかりと準備

備を行い、町民の利便性が高まるように安心安全な運行に努めます。

Q お試し住宅事業の内容は。

A 令和元年度に古民家をリフォームした本町4丁目のお試し住宅について運営を開始します。



お試し住宅

予算

2年度予算

組合議会報告

予算の審議

参考意見

一般質問

組合議会・陳情

建設課

Q 道路法面及び橋梁の安全確保については。

A 災害防除については各施設は老朽化している。定期点検事業を進め適切な時期に処理を施し町民の安全・安心を確保していきます。

Q 下水道の接続率はどのくらいなのか、また

町内の合併浄化槽の設置状況は。

A 全体で約91・5%で、合併浄化槽は約65・4%の接続率です。

Q 移住定住事業に於いて町内の若者向け空き家改修補助事業の内容は。

A 中学生以下を扶養するが、40歳未満の夫婦が空き家を改修する場合、100万円を上限に補助します。



町民グラウンドゴルフ大会

福祉保健課

Q 人工透析補助について状況改善に向けた対策は。

A 糖尿病の検診や特定保健指導を進め、境界域の人に二次検診を（通知）確認しています。

Q 生活自立支援対策事業の新規部分の内容は。

A 引きこもり対策のため、引きこもりサポート事業を委託します。場所は相談支援事業所の「江美の郷」を予定しています。

Q 他町の施設は利用できないか。

A 出来ません。作業所が前提ではなく、相談や話ができるところなら、今後詳しく広報します。

農林産業課

Q 市民農園施設管理の今後の方向性は。

A 協力隊の活動契約が終了したので、今後、今までの慣行にとられない実用的で合理的な維持管理計画の履行に沿って実施したいと思います。



市民農園カサラファーム

特別会計

住宅新築資金 貸付事業

Q 現在の償還状況は。

A 現在の滞納者は5名であり、滞納金が約900万円となっています。徐々にではあるが償還をして頂いています。

国民健康保険

Q 医療給付費が増加傾向にあるが、対策は。

A 健康診断等により発見された、糖尿病予備軍などを対象にした講習会などを開催し、医療費の削減に努力しています。

介護老人保健施設

Q 現在の運営状況は。

A 現在の入所者は、2月末で59名で、80床の受け入れは出来る職員体制

ではあるが、諸条件により、対応できない状況です。至急に対応できる環境整備をしたいと思っています。

介護保険事業

Q 要支援、要介護にならないための対策は。

A 介護予防等の普及活動を行い、少しでも防止できるよう努力したいと思っています。

索道事業

Q 施設の休止で、管理費のみの予算ではあるが、今後の見通しは。

A 木谷沢渓流もあり、エーデルワイスを含めた観光スポットとして検討していきたいと思っています。

簡易水道事業

Q 深山口水源改良については、どのような状況か。

A 去年の水源ボーリングは、水質が悪く飲料水には不適合であったため、再度計画をするものです。

下水道等事業

Q 川筋地区集落排水施設と、江尾地区公共下水道との統合状況は。

A 現在排水管路の接続が完了し、川筋地区の排水は佐川の下水道施設に送水しています。施設の統合により、維持管理費の削減が見込まれます。



活用が期待されるエーデルワイス

一般会計

予算特別委員会 参考意見

総務課

①令和2年6月に待望の新庁舎が完成するにあたって住民の利便性、職員の就労意欲の向上、効率的な情報システム・ネットワークの構築等に努め、更なる良質な住民サービスが提供できるよう努力されたい。

②令和3年1月開始のデジタル防災無線について、機械的、経済的な設置意義や利用方法について町民に十分周知し、効果的かつ効果的な使用に努められたい。

③現在流行中の新型コロナウイルスをはじめ将来発生する可能性のある伝染性病原体に対し必要な備品を備蓄するよう努められたい。

住民課

①ふるさと納税は少しずつではあるが増えている。しかしながらさらに一層の増額を望むものである。目標金額を設定しその実

現に向け努力されたい。また、寄付者には返礼品の充実のもとより、その使途や効果などを報告し、次につながるサービスを実施されたい。

②「NPOこころのたより」に集落支援員を3名設置しているが、業務内容を精査されたい。また、ふるさと納税の増額に数値目標を設定し取り組んでいたきたい。

福祉保健課

①買い物福祉サービス支援事業として現在、町内の移動販売車に対して高齢者世帯の安否確認など様々な業務を委託している。今後高齢化に伴って事業の重要度は増していくと思われる。従って本事業の継続と内容がさらに充実するよう努められたい。

②福祉保健課の事業の底流にはすべての病気やけがを未然に防ぐことが基本となっている。健康教育、健康相談、健康診断

等を更に充実させ、あらゆる病気やけがの予防に努められたい。また健康維持、体力の向上のため健康施設利用者が多くなる様な施策を立案、事業化されたい。

農林産業課

①農業公社の存在は町内農家にとって必要不可欠な存在となっているが、将来に向け受託作業以外にも活路を見出し、健全

経営に向け努力されたい。
②有害鳥獣駆除事業について新年度ジビエ解体処理施設が稼働開始する。このことによつて一層有害鳥獣の駆除が促進され農家の被害が軽減され町内農家の生産意欲向上に貢献する。従つて本事業の持つ意味合いは大きく今後切れない事業を継続されたい。

建設課

①新庁舎移転に伴う町道役場前線道路新設事業について、何よりも安全を

優先した設計により、多くの町民が安心して利用できる道路の新設に努められたい。

②町道下安井舟場線道路改良事業については、一朝有事の場合、本町のみならず隣接町にも有効な路線となる。関係住民の安心安全を担保するためにも確実に事業遂行されたい。

教育委員会

①義務教育学校について入念な計画と準備により当初予定の時期に開校となるよう努力されたい。

②新型コロナウイルスの感染被害の長期化に備えて万全の態勢を取られたい、特に保育園については厳重な予防策を実施されたい。

③地域未来塾については、現状を分析し多くの対象者に魅力的な運営を施し学力向上に貢献されたい。

特別会計

予算特別委員会 参考意見

住宅新築資金 貸付事業

①滞納者が5名で、滞納金が約900万円ある。引き続き徴収事務に努力されたい。

国民健康保険 (事業勘定)

①一般被保険者医療費分が増加傾向にある。県への納付金の支払いのための財源として基金の取り崩しが見込まれる。健康診断の充実等による医療費抑制対策をさらに進められたい。

国民健康保険 (施設勘定)

①経営診断の結果、人件費率が高いとの指摘があったが電子カルテの活用により事務の効率化を進め、人員の削減に努力されたい。

介護保険事業 (保険事業勘定)

①安心ホットライン事業の拡充を望む。
②介護予防普及啓発事業等により、要支援・要介護状態になることを未然に防止できるよう、より一層努力されたい。

介護老人保健施設 (あやめ)

①施設整備や備品の充実に対しては多額の予算を投入して進めているが、一方、入所を希望されている方がかなり待っており、早急に受け入れ態勢の改善を求める。福祉保健課においても指導監督を自覚し、住民の要望に応えるよう努力されたい。

簡易水道事業会計

①深山口地区水源改良事業については、事業内容等を再検討の上、費用削減について努力されたい。
②水道施設の適切な管理により、費用削減に努められたい。

下水道等事業会計

①川筋地区集落排水施設と江尾地区公共下水道施設の統合による維持管理費の削減が見込まれるが、その他の集落排水処理施設等も適切な管理により、費用削減に努められたい。



江府町ウエルビクス研修会・交流会

新庁舎とともに「革新」の時



川端 登志一

動画で一般質問



川端議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

奥大山スキー場エリアの有効活用について

質問 休止しても約3200万円の管理費が掛かっているが？

町長答弁 維持管理費や借地料、さらにリフトの償還金含むのでやむえない。

質問 グレンデを含む周辺施設4シーズンの活用計画は？

町長答弁 エバーランド奥大山に約9億円かけている無駄にすることは出来ない。スキー場周辺の活用計画を早急に策定したい。

質問

NPO法人の活動で報じられている、木地師の里や神楽などの資料とともにPR、展示する場所としてエーデルワイスも同時に活用すればスキー場に代わる雇用の創出にもつながる。また、木谷沢渓流の環境保全協力費として入渓料を頂いたり、水の販売など経済活動をしてはどうか？

町長答弁

出来れば柔軟に考えて指定管理者や観光協会の方にそういった事をして頂いて、さらにここを拠点にそのような活動が出来ればよいと考える。頂いた提案

総合健康福祉センターと診療所について

は検討する。合わせて地元にも話をしていきたい。

質問

新庁舎完成後は防災情報センターと並び重要な施設となる。さらに人に優しく利便性の高い施設に。例えば雨天でも利用しやすい玄関、利用者の状況に合わせた待合室や伝染病などの拡大防止に対応したものにしておく必要があるのでは？

町長答弁

築20年経過する総合健康福祉センター全体の改修計画は必要だが、新庁舎のこともあり、財政に配慮しながら計画したい。

質問

診療所を利用する町民は高齢の方や体力の乏しい方が多い、そういう人の目線で考えて欲しい。

町長答弁

現状がどうか検証してみます。

消火作業の安全性向上と効率化について

質問

町内の集落の中には通路が非常に狭隘なところがあり、消火作業においてホースの取り回しに大変難儀をしている。町内の消火栓294本のうち132本が不可動である、有事に備えて早急に可動式のものに更新すべきでは？

町長答弁

速やかに集落と協力しコックの回転状況を



消火栓 固定式のもの



消火栓 回転式のもの

農機に必要な大型特殊免許取得について

質問

道交法の改正により農機の公道走行に対して大型特殊免許取得の必要性が高まった。農業衰退抑制のため当該免許取得に対し助成金を考えては？

町長答弁

該当される方は既に免許取得に動いている。個人の事業活動のためなので困難ではあるが、農協も助成するなら町も上乗せを考えたい。

調査し必要に応じて修繕実施する。

買い物難民・移動販売・再出馬は？



阿部 朝親

動画で一般質問



阿部議員の一般質問は
動画サイトyoutubeで
ご覧いただけます。

買い物難民・移動販売・ マーケットについて

質問

高齢者が増え、免許返納等に伴う移動手段が県内町村でも大きな問題となっている。移動手段が無くなり住民が買い物難民となりつつあり、江府町においても移動販売により生活が成り立っている。命をつないでいる状況となっているのが現実である。また、町内唯一のマーケットも施設が古くなり、冷蔵庫等が故障し使用ができなくなってきたり、ここが維持できなくなると住民の生活に大きな影響があると考える。移動販売は佐川の「清

水物産」と「えんちゃん」の二店舗であるが、「清水物産」については、現状を維持できないとの事から、止む無く3月末で閉店され、「えんちゃん」の店舗のみとなって、当然住民サービスの低下となってくる。町長はこの様な現状をご存知か。また、この様な状況を踏まえ、今後さらに増えるであろう買い物難民への対応、取組み、マーケットの維持、移動販売について、どの様にあるべきか、町長の所見を伺いたい。

町長答弁

「清水物産」さんの移動販売については承

知していなかったが、いま高齢者の方が増え、移動手段を持つておられない方の生活、命を守る重要な役割を「えんちゃん」は果たしており、それは店舗と移動販売の両面であると思っている。自助努力をしながら移動販売を行っておられ、本当に頭の下がる思いであり、町民にとっての生活、生命を守る非常に貴重な資源である。単なる民間の一事業者でなく町を上げての支援が必要と思っている。

質問

店舗の新設は一個人では困難であると思われるので、公設民営での新店舗が必要ではないかと思う。新庁舎完成に伴い防災情報センターは図書館機能の充実を計画されているが、ここでの新店舗は駐車場もあり、大変便利になると考える。もう一点、新店舗にはならないが、介護老健

施設のあやめの中に店舗施設を新設し、施設利用者並びに職員等への販売を考える事も大きなサービスの増強であり、売り上げの増加につながると思うが町長の所見を伺う。

町長答弁

町で作って運営を任せることは、現状の財政状況では困難であると考えている。町で持っている施設の活用と言う事であれば可能であると考えているが、防災情報センターの新店舗については財政的にむづかしいと考える。一番現実的なものはあやめの中への新店舗と考える。事業者の方と相談しながら進めていきたい。

質問

移動販売、店舗の継続は住民生活の維持に必ず必要なものであり、行政の重要な責任であると考えている。可能な限りの方策を遅滞なく実行して頂きたい。

町長答弁

考えは全く一緒です。で、町民の生活、命を守ると言いつつ、何とか維持したいと思います。

質問

町長任期も残りわずかとなっていますが、2期目を目指して再出馬への決意を伺う。

町長答弁

令和2年度の行財政方針を固めていく過程で、町の課題や持続可能な町にしていくための方向性も見えてきたところである。新庁舎も完成し非常に厳しい財政状況であるが、江府町がこれから発展していく道筋を是非自分が作っていきたいと考えており、ご支援いただければ引き続き町政運営にかかわって行きたい。

障がいのある方の避難は？



空場 語

動画で一般質問



空場議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

福祉避難所の避難計画は

質問 防災に備えるには、教育と訓練が重要であることはいうまでもありません。

災害はいつ、どのような災害が、どこで発生するか分かりません。災害が発生し、いざ避難となった時、障がいのある方には特別な避難所を考えなければなりません。

江府町には、福祉避難所があると聞いておりますが、収容できるのは何名でしょうか。又、必要な設備、バリアフリーや、トイレは備わっているでしょうか。

総務課長

一、江府町で総合健康福祉センター避難所と位置づけておりますのが、総合健康福祉センターです。

明確な設置基準はありませんが、バリアフリー化され、冷暖房や非常電源等が整備され



ています。

避難物資、機材、介護用品、飲料水等が備えてあります。

障がい者の方は何人収容できますか

質問 災害の状況や、障がいの方、支援を要する方等は、把握することは難しいと思うが、何人収容できますか。

総務課長

現在は何人ということとは定めておりません。施設の多くは収容することはできませんが、避難される方の身体状況によっても変わってくると思われます。

できるだけ多くの受け入れ体制を整えたいと考えています。

福祉避難所につきましては、現在、日野郡の3町と鳥取県と、運営等について協議をしているところです。

避難できなかった人の安否確認

質問 車椅子使用の方は、災害があると、身動きがとれなくなる場合の安否確認について、どのように対処するのか。

福祉保健課長

隣り近所で助け合っていただくのが一番だと考えています。

民生委員さんにも、

住民リストをお渡しして、協力いただいております。

透析の方の避難所の対応は

福祉保健課長

透析の方は長期の避難の場合は、病院への転送を考えています。

災害時町職員の招集はどのように

質問 災害はいつ発生するのかわかりません。早朝、深夜の招集となることもあるが、招集訓練はどのようにしているのか。

総務課長

非常招集は、緊急メールで行っています。警報が出た場合、警戒本部ということで、総務課、管理職、消防団長の招集を行っています。

状況によっては、全職員の招集があります。

期待される高齢者の居場所は



三輪 英男

動画で一般質問



三輪議員の一般質問は
動画サイトyoutubeで
ご覧いただけます。

要支援者・要介護者の居場所づくりは

質問 高齢者の方で、

要支援・要介護の程度が低い方は介護施設の利用が制限されており、家庭で介護されておられる方にとっては、かなりの負担を強いられております。

高齢者の方で要支援、要介護の認定者の身内の皆さんから、入所サービス利用ができないかと聞いてこられます。

そういう方々に対して、十分配慮すべきと考えますが、町長の見解をお伺いいたします。

町長答弁

①高齢者の要支援、要介護の皆さんの居場所づくりはどうだろうかという話でございます。

御存じだと思っんですけども、介護保険を使ってサービスを受けたいときはケアプランというものが必要となつて参ります。ケアプランといえますのは、介護保険サービスをどのように利用するかを決めた介護計画書のことでございます。要介護者のケアプランというものは民間事業者である、居宅介護支援事業所に所属するケアマネジャーが作成することになっております。今、お話のありました、

施設側との条件がかみ合わないというお話がございましたけれども、そういう話はまず、ケアマネジャーに相談してみられるのはいかがでしょうかと思います。

質問

そうしますと、個別にちよつと踏み込んでみたいと思います。65歳以上の高齢者人口の、介護を取り巻く状況について、高齢化が進むとともに要支援・要介護の認定が増加していくという将来展望が考えられます。

先ほど、町長さんから答弁頂きましたように、概略として説明頂きましたが、現状はこういう推移していく中で、将来展望はどのように描いておられるでしょうか。確認したいと思ひます。

町長答弁

おっしゃいますように高齢者がだんだん増えていく。どこかの時

点で減るということもあるかもしれないけれども、そういった増えていく高齢者を支える人たち、まあ少ないわけですけども、その仕組みというのが介

護保険の仕組みだと思います。全体の枠はやはり国が考えるべきものでありますので、我々はそれに従つて動いていくものだというふうに考えております。



介護老人保健施設あやめ

日野病院組合議会報告

令和元年度日野病院事業等の決算見込みについて報告された。

医業収支については、個室利用の入院は減収となったが、その他の入院、外来は、全体で収益増となった。

令和2年度予算について承認された。

医業については、日野郡三町が連携していくことになった。（協定で締結する。）

日野病院組合議会報告書

令和2年度病院事業予算の概況

収入	医業収益	13億6,418万円
	医業外収益	4億850万円
支出	医業費用	17億2,612万円
	医業外費用	3,602万円

令和2年度在宅介護支援事業予算の概況

収入	介護サービス収益	7,488万円
	介護サービス外収益	2,222万円
支出	介護サービス費用	9,654万円
	介護サービス外費用	3万円

令和2年度診療所事業会計予算の概況

収入	医業収益	224万円
	医業外収益	1,707万円
支出	医業費用	1,390万円
	医業外費用	3千円

日野町江府町日南町衛生施設組合議会報告書

予算総額 1億8,581万円

主な歳入

分担金及び負担金	1億7,681万円
使用料及び手数料	200万円
繰越金	680万円

主な歳出

総務費	1,270万円
衛生費	1億2,391万円
公債費	3,890万円

令和2年度の予算について可決承認された。

前年度に比較し、1,058万円の増額予算で汚泥再生処理センター、ゴミ処理施設の適正な維持管理に重点を置き、構成町の負担軽減を図った。

陳情の審査結果

件 名	審議結果
選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める意見書提出を求める陳情	趣旨採択
女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書の提出を求める陳情	採 択
日本軍「慰安婦」問題の真の解決を求める陳情	不 採 択
公定価格の改善、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を求める意見書の提出を求める陳情	趣旨採択
厚生労働省による公立、公的病院名の公表と白紙撤回と地域医療の充実を求める意見書の提出を求める陳情	採 択

私のひと言



下蚊屋 各務 美香

「大切なもの」

三月は、突然臨時休校になりました。毎日家にいる子供と過ごしながら、いろいろと感ずることがありました。

朝は、慌ただしく追いつけるように送り出すことが一日のスタートで、学校に毎日通うことが当然だと思っていました。しかし、これは当然ではないのだと思えました。また、お友達との楽しそうなやりとりなどもよく聞いていましたが、これも当然ではないのだと思えました。今まで当然だと思っていたことが、とてもありがたいことであったり、とても豊かだったたりすることに気づかされました。数年前から、私は公民館講座で小さなお子さんから大人の方までを対象にピアノのレッスンをさせて頂いています。

ある会の食事後にお茶を飲みながら、「できるならいつかこんなことがしたいな...。」と、つぶやいたことがきっかけでした。近くにおられた方が、

「それは、いいね。」

「夢のあることだね。」

と、おっしゃいました。それから、いろいろな方法を一緒に考えたり、そこからまた話を繋いでもらったり...本当に多くの方に力になって頂きました。話を聞いて下さる方、力になって下さる方がおられてこそ実現できたのです。また、「ピアノをやってみないか」と思う方がおられて続けられているので、関わって下さっている多くの方に本当に感謝しています。そして、これも当然ではないことだなと感ずています。そのことにも改めて気づかされました。

ボタンを一つ押すだけでお風呂が沸いていたり、お店に行かなくてもお買い物することができたりするなんて、とても豊かで便利な暮らしをしているなと感じます。

しかし、どれもが当然な事ではないのだと考えるとひとつひとつのことが、とても大切に感じられます。どこか心の片隅で、このことを想っていたいです。



下安井 池口清秀

「江府町に越してきて」

一年ほど前、ご縁あって江府町下安井に家族で引っ越してきました。以前は大

山町で古い家を借りて住んでいたのですが、西部大地震や何年か前の大雨で玄関の天井の崩壊が危ぶまれる状態になり、急ぎよ家を探しておりしました。色々調べていくうち江府町の空き家バンクの充実さにたどりつきました。私たち家族は、さすがのような思いでNPO法人「こうふのたより」さんを尋ねさせていただきました。「こうふのたより」のスタッフの方々の親身な対応や細やかなお心遣いに触れ、そして江府町の自然の美しさや空気に魅了されて、私たち家族はこの江府町で暮らすことを決心しました。特に下安井地区の

皆さんは、とても気さくで親切な方々ばかりです。私たちは本当に恵まれた環境の中、幸せにすごさせていただいていることに感謝せずにはおられません。

他の土地からやってきた者に、周りの方々はいつも心優しく接してくださいます。これから少しずつですが地域のために何か貢献できたいいなと思っています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



令和2年の春も、様々な花がきれいに咲いています。

今年は、新型コロナウイルス感染が、世界中に広まり、拡大の一途です。

特効薬ができ、早期の終息を願うところです。

3月の定例議会が終わりました。課題の山積する町政に対し、厳しい注文のあった議会となりました。

新規事業では、「ふるさと教育」の取組み、町営タクシーの導入がありました。

厳しい財政状況にさらに本気で取り組みなければなりません。

議会、議員にご意見をお寄せ頂きたいと思います。

空場 語

広報公聴常任委員会

委員長 三好 晋也
副委員長 阿部 朝親
委員 三輪 英男

空場 語
川端登志一